

2023 - 2027

# 第7次舞鶴市総合計画

— 基本構想・後期実行計画 —

概要版

「未来に希望がもてる  
活力あるまち・舞鶴」  
を目指して

U  
R  
U  
N  
I  
A  
M



# 目次

第7次舞鶴市総合計画

## 概要版

ごあいさつ .....	1
基本構想の概要 .....	2
後期実行計画の概要 .....	4
数値項目一覧 .....	13

計画本編の内容は  
舞鶴市ホームページで公開しています



## ごあいさつ



舞鶴市は、豊かな自然や、個性ある歴史・文化、豊富な農林水産物など、素晴らしい地域資源に恵まれたまちです。昭和18年の市制施行以来、先人先達のたゆまぬご労苦のもと、今日まで輝かしい発展を遂げてまいりました。

一方で、近年、日本全体で人口減少と少子高齢化が急速に進展する中、本市においても、人手不足や地域の担い手不足など、様々な分野において生じる課題への対応が求められています。また、コロナ禍や、昨今の不安定な国際情勢に起因し、市民生活や地域産業にも大きな影響が及ぶなど、私たちを取り巻く社会は大きく変化しています。

本市では、こうした局面に立ち向かい、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進するため、市政の最上位計画として、第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画を新たに策定しました。

この後期実行計画では、市民の誰もが希望をもって暮らすことのできる「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」をまちの将来像に掲げ、子育て環境・教育の充実や地域産業の活性化を図ることで、住み続けたいまち、戻ってきたいまち、住んでみたいまちを実現するとともに、地域を支え、まちで活躍する元気な若い世代を育み、地域経済の力強い回復につなげる「地域で循環する社会の構築」を目指してまいります。

今後のまちの発展には、市政運営の主役である市民の皆様、自分たちのまちは自分たちの手で作り上げていくという思いを持って積極的にまちづくりに参加いただくことが重要であります。「未来に希望が持てる活力あるまち・舞鶴」の実現に向け、市民の皆様と行政が対話しながら連携してまちづくりを推し進め、新たな時代に向けた舞鶴を創造し、次世代に継承してまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

舞鶴市長 鴨田 秋津

# 基本構想の概要

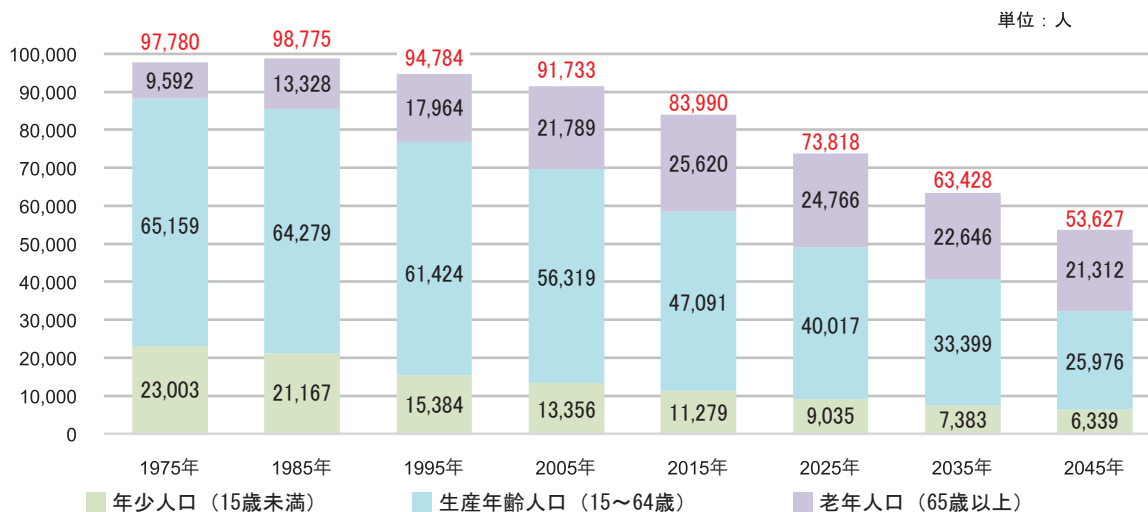
## 総合計画とは

総合計画とは、市政を推進していくための最も上位に位置付けられる計画であり、舞鶴市の総合的、計画的なまちづくりの指針となるものです。

## 舞鶴市の現状と課題

- ・ 日本全体の潮流と同じく、舞鶴市においても、人口減少と少子高齢化が同時に進行しています。
  - ・ 人口構成では、年少人口(0～14歳)と生産年齢人口(15～64歳)の比率が減少し、老年人口(65歳以上)の比率の増加が予測されています。
- 今後、産業の担い手不足や地域コミュニティの弱体化、税収の減少、社会保障費の増加など、様々な分野で課題が発生することが予測されます。

舞鶴市の年齢区分別人口の推移と予測



※内訳の合計が総数と異なるのは年齢不詳者の数による。

※ 2015年は「年齢・国籍不詳をあん分した人口」による。

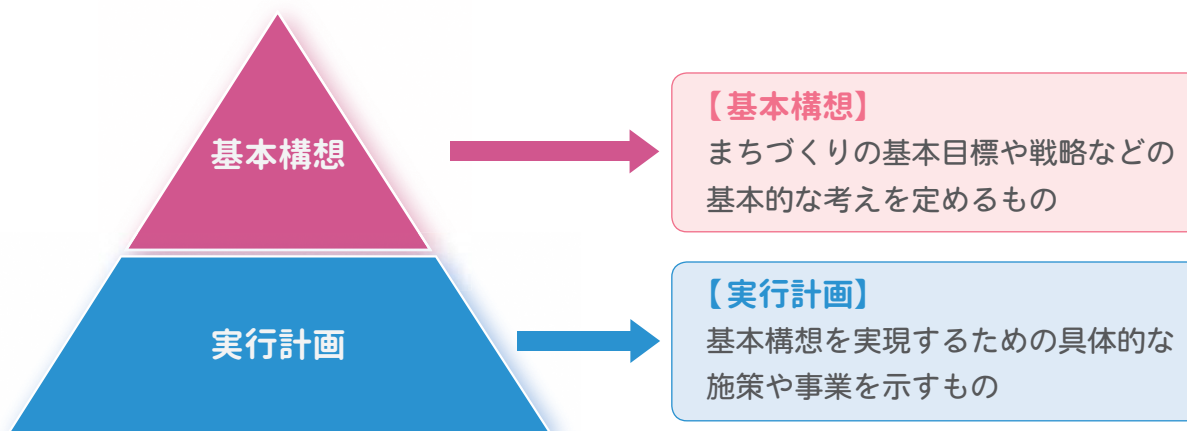
出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所推計

## 策定の趣旨

「第7次舞鶴市総合計画」は、人口減少や少子高齢化といった、急速な時代の変化に伴う社会課題に対応し、本市が“持続可能なまちづくり”を進めるための指針として、2019(令和元)年に策定したものです。

## 計画の構成

「基本構想」と「実行計画」の2層で構成します。



## 計画期間

基本構想の計画期間は8年間とし、実行計画は前期4年間・後期4年間で構成します。

年 度	2019 (令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)	2026 (令和8)
基本構想	2019年4月～2027年3月【8年間】							
実行計画	前 期 2019年4月～2023年3月【4年間】				後 期 2023年7月～2027年3月【4年間】			

## まちづくりの方針

### 都 市 像

「ひと・まちが輝く 未来創造・港湾都市 MAIZURU」

### 基本理念

次代を担う若者や子どもたちに夢と希望を お年寄りには感謝を  
～未来に希望がもてる活力あるまちを目指して～

### まちづくり戦略

- ・ 希望がもてるまちづくり
- ・ 安全で安心なまちづくり
- ・ 魅力あるまちづくり

# 後期実行計画の概要

## 後期実行計画について

2022（令和4）年度末で前期実行計画の期間が終了することに伴い、これまでの取組実績を踏まえながら、新たなまちづくりの方向性を踏まえた後期実行計画（計画期間：2023年7月～2027年3月）を新たに策定しました。

## 目指すまちの将来像

### 未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴

長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響や、国際情勢の不安定化など、社会が疲弊する中、本市が有する人の知恵と力を最大限に活かし、誰もが未来に夢と希望をもてるまち、希望を次世代に継承できるまちの実現を目指します。

## まちの将来像を実現するための3つの視点

1

次世代への積極的な投資

2

安全で安心できる社会の実現

3

魅力的なまちづくりの構築

- 子育て環境と教育の充実を図ることで、一度市外に出た若者が帰ってきたいと思えるまちになり、さらには移住者に選ばれるまちにつなげる
- 元気ある若い世代を育むことで、高齢者世代を支え、地域経済を力強く回復させる

3つの視点を踏まえながら、地域においてこうした好循環を生み出す社会の実現に取り組めます。

## 後期実行計画の体系

【後期実行計画において目指すまちの将来像】

未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴

### 第1編 まちづくり戦略

目指す都市像の実現に向け、次の3つをまちづくり戦略として掲げます。

#### 第1章

希望がもてる  
まちづくり

- 子育て・教育環境の充実
- 共に助け合い地域が元気なまち
- このまちに魅かれ移り住みたくなるまち
- 豊かな自然環境を守り育むまち
- 国籍や民族、文化の違いを互いに認め合い、多文化が共生するまち

#### 第2章

安全で安心な  
まちづくり

- 防災・減災対策の強化
- 地域医療の確保
- みんなでつくる健康なまち
- 安心して暮らせる支え合いのまち

#### 第3章

魅力ある  
まちづくり

- 海・港を活かした魅力あふれるまち
- 地域産業が元気で、いきいきと働けるまち
- 生涯を通じて健幸(健康・幸福)で文化的なまち
- コンパクトシティの推進
- 次世代に向けた社会基盤整備

### 第2編 市政運営の基本姿勢

まちづくり戦略を実現していくにあたり、市は以下の基本姿勢で市政運営に取り組めます。

- ① 市民と共に進めるまちづくり
- ② 持続可能なまちづくり
- ③ 市民の期待に応える市役所運営

# 後期実行計画の概要

## 第1編

### まちづくり戦略

#### 第1章 希望がもてるまちづくり

本市の豊かな自然、歴史・文化、特色ある教育、充実した子育て環境など、この地域にしかない魅力を最大限に活かし、都会では味わうことのできない環境の中で、共に助け合う地域コミュニティを醸成し、市民一人ひとりが夢や希望を叶えることのできるまちづくりを進めます。

##### 第1節 子育て・教育環境の充実

- ▶ 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。
- ▶ ふるさと舞鶴を愛し、夢に向かって自らの将来を切り開き、力強く生き抜く子どもを育成します。

###### 【主な施策・事業】

- ・妊娠中から出産、子育て期までの切れ目ない支援体制の充実
- ・子どもの主体性を育む乳幼児教育の推進と保育人材の確保
- ・ICT（情報通信技術）の効果的な活用など、質の高い教育環境づくりの推進
- ・学校給食の無償化の推進



##### 第2節 共に助け合い地域が元気なまち

- ▶ 地域コミュニティの活性化を図り、住民が主体となって地域課題の解決に取り組む元気な地域づくりを促進します。

###### 【主な施策・事業】

- ・時代の変化に対応した自治会支援
- ・多様な主体の連携による新たな地域コミュニティの創造



##### 第3節 このまちに魅かれ移り住みたくなるまち

- ▶ 舞鶴の多様な魅力を活かして移住・定住を促進します。
- ▶ 自分たちのまちを好きになり、「また帰ってきたい」と思える子どもたちを増やしていきます。

###### 【主な施策・事業】

- ・Uターン移住の促進
- ・まちなか・農山漁村への移住促進と定住環境の向上
- ・次代を担う子どもたちへの「ふるさと教育」の推進





#### 第4節 豊かな自然環境を守り育むまち

- ▶ 地球温暖化の防止に向け、脱炭素化を推進します。
- ▶ 廃棄物の発生を抑制し、再利用・再資源化する循環型社会の確立に取り組みます。

##### 【主な施策・事業】

- ・再生可能エネルギーの利用促進
- ・3R(ごみの減量、再使用、資源化)の推進
- ・環境教育の推進



#### 第5節 国籍や民族、文化の違いを互いに認め合い、多文化が共生するまち

- ▶ 国籍や民族、文化、習慣の違いを問わず、誰もが安心して生活できる社会の実現を目指します。

##### 【主な施策・事業】

- ・異文化理解の促進
- ・定住外国人への生活支援



### 主な数値目標 (2026年)

待機児童

ゼロを維持

将来の夢や目標を持っている児童の割合

85.0%

(小学校6年生)

基準値(2022年)…80.0%

市民1人1日当たりのごみ排出量

845.7g

基準値(2021年)…872.8g

# 後期実行計画の概要

## 第1編

## まちづくり戦略

### 第2章 安全で安心なまちづくり

市民が安心して暮らせるよう、近年多発する災害等の危機事象に対応し、将来を見据えた機能的で利便性の高い都市基盤づくりに努めるとともに、誰もが健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進めます。

#### 第1節 防災・減災対策の強化

- ▶ 台風やゲリラ豪雨など、災害の被害を最小限に抑えるための社会基盤整備を推進します。
- ▶ 多様な災害・危機事象に対応できる防災体制、消防体制の充実・強化に取り組めます。

##### 【主な施策・事業】

- ・東西市街地の浸水対策の推進
- ・由良川をはじめ治水対策の推進
- ・災害に強い上下水道の構築
- ・防災情報伝達手段の充実
- ・原子力防災への対応強化
- ・自助・共助・公助による地域防災力の向上



#### 第2節 地域医療の確保

- ▶ 市民が将来にわたり安心して医療を受けられる体制づくりに取り組めます。

##### 【主な施策・事業】

- ・持続可能な医療提供体制の確保
- ・魅力ある医療環境の実現による医師の確保
- ・救急医療体制の確保・強化



### 第3節 みんなでつくる健康なまち

- ▶ 地域社会全体で、健康で豊かに暮らせるまちづくりを推進します。
- ▶ 生活習慣病の予防、介護予防等により健康寿命の延伸に向けた取組を推進します。

#### 【主な施策・事業】

- ・市民の健康づくりを支援する団体、企業等との連携
- ・運動習慣定着に向けた取組支援
- ・健康診査受診率の向上



### 第4節 安心して暮らせる支え合いのまち

- ▶ 将来にわたり持続可能な福祉サービスの充実を目指します。
- ▶ 高齢者や障害のある人が安心して生活できる環境づくりに取り組みます。

#### 【主な施策・事業】

- ・関係機関・団体との連携強化による重層的支援体制の構築
- ・福祉人材の確保・育成、定着支援
- ・セーフティネットの充実
- ・障害者、子ども、ひとり親家庭などの医療費負担軽減



## 主な数値目標 (2026年)

地区防災計画の  
策定件数 (累計)

**30 件**

基準値(2022年)…1件

特定健康診査受診率

**52.0%**

(舞鶴市国民健康保険加入者)

基準値(2021年)…42.6%

市内障害者雇用  
雇用者数 (累計)

**355 人**

基準値(2022年)…317人

# 後期実行計画の概要

## 第1編

### まちづくり戦略

#### 第3章 魅力あるまちづくり

市民生活を支えるため、本市最大の資源である「海・港」を活かした産業の振興、人流・物流の拡大や、全国に誇れる農林水産物や地元産業、観光関連産業の活性化を図り、地域経済の安定・活性化に努めるとともに、本市が有する歴史と文化を活かし、郷土愛の醸成を図ります。

##### 第1節 海・港を活かした魅力あふれるまち

- ▶ 日本海側の拠点「京都舞鶴港」を活かした産業振興に取り組みます。
- ▶ 地域の魅力的な資源を活かした観光振興に取り組みます。

###### 【主な施策・事業】

- ・ 京都舞鶴港を拠点とした物流・人流の拡大
- ・ 取扱貨物量、旅客数の増加、エネルギー拠点形成を見据えた港湾機能強化
- ・ 赤れんが周辺等まちづくり事業の推進
- ・ 観光関連団体や地域と連携した観光資源の発掘



##### 第2節 地域産業が元気で、いきいきと働けるまち

- ▶ ブランド化や販路拡大など、付加価値の高い農林水産業の振興に取り組みます。
- ▶ 地域産業の充実・強化を図り、経済の活性化に取り組みます。

###### 【主な施策・事業】

- ・ 万願寺甘とう、舞鶴茶、丹後とり貝、舞鶴かに、京鯖など、食のブランドの推進
- ・ ICT等の活用による農業、漁業の省力化、効率化
- ・ 市内中小企業の経営基盤強化、生産力向上に向けた支援
- ・ 企業誘致の推進
- ・ 雇用の確保・安定と働きやすい環境づくり



##### 第3節 生涯を通じて健幸（健康・幸福）で文化的なまち

- ▶ 歴史文化の魅力を活かしたまちづくりを推進します。
- ▶ スポーツを活かした元気なまちづくりを推進します。
- ▶ 一人ひとりがお互いの人権を尊重する地域づくりに取り組みます。

【主な施策・事業】

- ・ 海外引揚港としての歴史の国内外への発信
- ・ 歴史文化遺産の次世代への継承、魅力の発信
- ・ 市民の文化芸術活動の活性化
- ・ スポーツ実施環境の確保、選手・指導者などの人材育成・強化
- ・ 中央図書館整備と図書館機能の再編
- ・ 多様性を認め合い、自分らしく暮らせる取組の推進



第4節 コンパクトシティの推進

- ▶ 都市構造の再構築を図り、効率的で利便性の高いまちづくりを推進します。
- ▶ 公共交通や道路等の生活基盤施設を整備し、快適で便利な定住環境を構築します。

【主な施策・事業】

- ・ 駅を中心とした拠点形成によるまちなかの賑わい創出
- ・ 持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークのあり方の検討



第5節 次世代に向けた社会基盤整備

- ▶ 地域経済の活性化に向けた交通基盤整備を進めます。
- ▶ 再生可能エネルギーや、水素など幅広いエネルギー源の活用に向けた取組を進めます。

【主な施策・事業】

- ・ 国や府との連携による交通基盤整備（国道27号西舞鶴道路、白鳥トンネル区間の4車線化など）
- ・ 公共施設への積極的な再生可能エネルギー導入



主な数値目標（2026年）

観光入込客数

340万人

基準値(2021年)…98万6千人

万願寺甘とうの出荷額

2億4,200万円

基準値(2022年)…1億6,930万円

スポーツイベント  
参加者数

18,000人

基準値(2021年)…3,019人

# 後期実行計画の概要

## 第2編

### 市政運営の基本姿勢

3つのまちづくり戦略を実現していくにあたり、市は以下の基本姿勢で市政運営に取り組めます。

#### 第1節 市民と共に進めるまちづくり

- ▶ 市民のニーズや地域の課題の把握に努め、市民と連携して施策を推進します。
- ▶ 市民の市政への関心を高め、あらゆる世代の市民参画を促進します。

##### 【主な施策・事業】

- ・ 市民の意見を活かした政策・事業づくり
- ・ 市政の公開と透明性の強化
- ・ 戦略的な広報の推進と広聴機能の充実



#### 第2節 持続可能なまちづくり

- ▶ 社会経済情勢の急激な変化に対応できる持続可能な行財政改革を推進します。
- ▶ ICT（情報通信技術）の積極的な導入により、行政の効率化とサービス向上に取り組めます。

##### 【主な施策・事業】

- ・ 時代に合った市民サービスや業務のあり方の検討
- ・ 新たな財源の確保
- ・ 公共施設マネジメントの推進
- ・ ICTを活用した行政手続きの利便性向上



#### 第3節 市民の期待に応える市役所運営

- ▶ 社会の急速な変化に対応しながら、市政を持続的かつ円滑に推進できる組織づくり、人材育成に務めます。

##### 【主な施策・事業】

- ・ 効果的・効率的な組織運営
- ・ 職員の能力開発
- ・ 働き方改革の推進



# 数値項目一覧

## 第1編 まちづくり戦略

### 第1章 希望もてるまちづくり

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
1	確かな学力の育成(知)	授業がよくわかると回答した児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	%	2022	小学校 (6年生) 83.7	85	85	85	85
					中学校 (3年生) 80.0	82	82	82	82
1	豊かな心の育成(徳)	自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	%	2022	小学校 (6年生) 77.5	80	80	80	80
					中学校 (3年生) 72.6	75	75	75	75
1	健やかな体の育成(体)	朝食を毎日食べている児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	%	2022	小学校 (6年生) 86.5	90	90	90	90
					中学校 (3年生) 75.0	85	85	85	85
		全国体力・運動能力・運動習慣等調査における体力合計点(平均点)	点	2022	小学校 (5年生) (男子) 51.79	53	53	53	53
					(女子) 53.91	55	55	55	55
中学校 (2年生) (男子) 43.17	45	45	45	45					
(女子) 47.75	49	49	49	49					
1	個性を伸ばし児童生徒一人ひとりを大切にしたい学校教育の推進	不登校の出現率	%	2022	小学校 (6年生) 1.92	1.73	1.60	1.40	1.20
					中学校 (3年生) 7.31	7.00	6.50	6.00	5.00
		将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	%	2022	小学校 (6年生) 80.0	85	85	85	85
					中学校 (3年生) 63.2	70	70	70	70
1	地域との連携による教育・子育て支援の推進	住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合 (全国学力学習状況調査)	%	2022	小学校 (6年生) 69.2	75	75	80	85
					中学校 (3年生) 51.2	53	53	55	55
2	男女が共に参画し、活躍できる環境づくり	審議会等への女性委員の登用率	%	2022	28	30	32	34	35
3	農山漁村への移住促進	空き家登録件数 (農村集落空き家情報バンク)	件	2021	17	18	19	20	20
4	再生可能エネルギーの利用促進	住宅用太陽光発電システムの設置基数(累計)	基	2021	1,807	1,850	1,900	1,950	2,000
4	事業所での取組(グリーンリカバリー)の推進	市の事務事業に伴うエネルギー起源のCO2排出量	t-CO2	2021	12,219	11,869	11,519	11,169	10,814
4	3R(ごみの減量、再使用、資源化)の推進	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	2021	872.8	861.1	854.3	848.9	845.7

第2章 安全で安心なまちづくり

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
1	海岸保全施設の整備推進	漁港海岸の侵食・高潮防護延長(累計)	m	2022	168	182	190	196	200
		神崎海岸の侵食・高潮防護延長(累計)	m	2022	10	50	90	120	205
1	道路防災対策の推進	対策箇所数	箇所	2022	1	1	1	1	1
1	橋りょうの維持補修による安全性の向上	橋りょう点検数	橋	2022	197	110	123	169	201
1	管路の更新	管路の耐震化率(累計)	%	2022	21.6	22.5	23.8	25.0	26.1
1	下水処理施設の改築	施設改築率(累計)	%	2022	—	15.0	23.0	40.0	67.0
1	管路の改築	管路改築延長(累計)	km	2022	1.0	1.2	1.4	1.6	1.7
1	応急手当の普及啓発活動の推進	救急講習受講人数	人	2022	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
1	自主防災組織等の育成・支援	自主防災組織率(世帯単位)(累計)	%	2022	71.5	75.0	80.0	85.0	90.0
1	地域防災力の向上	地区防災計画の策定件数(累計)	件	2022	1	15	20	25	30
3	がん検診受診率の向上	舞鶴市が実施するがん検診事業の受診率	%						
		胃がん検診受診率	%	2021	8.1	9.0	9.8	10.7	11.5
		肺がん検診受診率	%	2021	13.8	14.4	15.0	15.5	16.0
		大腸がん検診受診率	%	2021	24.1	24.7	25.3	26.0	26.5
		乳がん検診受診率	%	2021	31.8	33.0	34.4	35.7	37.0
		子宮頸がん検診受診率	%	2021	28.5	29.0	29.8	30.4	31.0
3	健康診査受診率の向上	舞鶴市国民健康保険加入者の特定健康診査受診率	%	2021	42.6	45.0	47.3	49.7	52.0
3	特定保健指導実施率の向上	舞鶴市国民健康保険加入者の特定保健指導実施率	%	2021	37.4	39.8	42.2	44.6	47.0
3	地域づくりによる介護予防	「サロン de すとれっち」新規実施団体	団体	2022	2	2	2	2	2
4	福祉人材の確保・育成	舞鶴YMCA国際福祉専門学校(介護福祉学科)入学者の定員充足率	%	2022	36.3	57.5	60.0	62.5	62.5
4	自殺予防対策について	ゲートキーパー養成講座受講者数	人	2022	30	30	30	30	30
4	質の高い地域生活の実現	計画相談支援利用者数	人	2021	164	181	187	187	187
		地域移行支援・地域定着者数	人	2021	1	1	1	1	1
4	障害のある人の雇用・就労に向けた支援の充実	福祉施設から一般就労する人数	人	2022	6	6	6	6	6
		市内障害者雇用事業所数(累計)	事業所	2022	117	120	123	126	130



第2章 安全で安心なまちづくり

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
4	障害のある人の雇用・就労に向けた支援の充実	市内障害者雇用 雇用者数(累計)	人	2022	317	325	335	345	355
4	合理的配慮・ コミュニケーション支援の充実	手話奉仕員養成講座 入門過程修了生	人	2022	20	20	20	20	20
		手話奉仕員養成講座 基礎過程修了生	人	2022	10	10	10	10	10

第3章 魅力あるまちづくり

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
1	取扱貨物量の増加	年間取扱貨物量	千トン	2021	11,243	11,412	11,583	11,757	11,933
1	コンテナ取扱貨物量の増加	コンテナ年間取扱貨物量	TEU	2021	10,746	11,928	14,433	17,464	20,000
1	クルーズ客船やフェリーによる 京都舞鶴港を利用した 旅客数の拡大	京都舞鶴港の旅客利用者数	人	2021	45,222	63,311	88,635	132,953	171,000
1	「赤れんが」「海・港」を シンボルイメージとした 舞鶴ブランドによる誘客推進	観光入込客数	千人	2021	986	2,500	2,800	3,100	3,400
		一人あたり観光消費額	円	2021	2,121	2,200	2,300	2,400	2,500
1	海軍ゆかりの地域資源 「日本遺産」観光交流ゾーンの整備	赤れんがパーク来場者数	万人	2021	22	75	80	90	100
1	多様なツーリズム事業の展開	舞鶴市で撮影された映像等の 作品化数と関連イベント数 (合計)	-	2021	21	24	27	30	33
1	教育旅行等の誘致推進	教育旅行等の実績数	-	2022	38	42	46	50	55
1	観光案内機能の強化	まいづる観光ステーション 対応数	人	2021	16,265	30,000	50,000	55,000	60,000
2	万願寺甘とうの生産振興と 販売促進	万願寺甘とうの生産量	トン	2022	214	250	270	290	310
		万願寺甘とうの出荷額	万円	2022	16,930	19,500	21,100	22,700	24,200
2	農業・生産基盤の整備	ほ場整備の 事業化面積(累計)	ha	2022	20	36	56	56	56
2	有害鳥獣対策の推進	有害鳥獣による 農作物被害面積	a	2021	1,218	1,157	1,100	1,045	993
		有害鳥獣による 農作物被害金額	万円	2021	1,210	1,099	1,045	993	943
2	森林経営管理制度の活用と 林業の活性化支援	森林経営管理制度による 集積着手面積	ha	2022	419	900	1,400	1,900	2,400
2	地域水産物の ブランディング支援	「丹後とり貝」の出荷金額	百万円	2022	101	105	110	115	120
2	漁業の新たな担い手や 若手漁業者の育成と支援	新規漁業就業者数	人	2022	7	7	7	7	7

第3章 魅力あるまちづくり

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
2	地元農林水産物の販路の拡大	ふるさと納税返礼品の農林水産物の品数	品	2022	386	450	500	550	600
2	高等教育機関等との連携による、デジタル人材等の育成	京都職業能力開発短期大学の定員充足率	%	2021	91.1	93.0	95.0	97.0	100
2	多様な企業誘致の実現	新規立地・増設件数	件	2022	0	2	2	2	2
2	「舞鶴市就業支援センター」を拠点とした就労支援の充実	舞鶴市就業支援センター利用者の就職率(就職件数/総利用者数)	%	2021	7.4	7.4	7.5	7.5	7.6
2	若年者の地元就職の促進	舞鶴出身高校生の地元就職率(北部7市町)	%	2021	69.3	70.0	70.0	70.0	70.0
3	歴史文化遺産の再調査による価値の再発見	国・府・市指定等文化財件数(累計)	—	2022	255	258	261	264	267
3	歴史文化遺産の魅力の発信	HPへの祭礼等記録映像掲載数(累計)	—	2022	11	12	13	14	15
3	総合文化会館をはじめとする文化施設の活用促進	総合文化会館の利用者人数	人	2021	40,785	45,000	50,000	55,000	60,000
3	子どものスポーツ機会の充実	ジュニアスポーツ教室の参加者数(延人数)	人	2021	937	1,080	1,220	1,360	1,500
3	スポーツツーリズム・オリンピックレガシーによる地域活性化	スポーツイベント参加者数	人	2021	3,019	12,000	14,000	16,000	18,000
3	選手・指導者などスポーツに関わる人材の育成・強化	トップアスリートによるスポーツ教室・イベントの開催数	件	2021	4	5	6	7	8
3	子どもと本をつなぐ取組	「赤ちゃんおはなし会」の参加者数	人	2021	400	450	500	600	700
		「おはなし会」等催し参加者数	人	2021	500	650	800	1,000	1,300
4	適正な市街化区域規模への見直し	市街化調整区域に見直す面積(累計)	ha	2022	60	65	70	75	80
4	市街化調整区域での地区計画制度の運用	市街化調整区域における地区計画の策定地区数(累計)	地区	2022	5	5	5	6	6
4	居住の誘導によるまちなか活性化の推進	居住誘導区域に居住する人口割合(累計)	%	2022	9.10	9.13	9.16	9.19	9.23
4	市民、交通事業者及び行政の連携による公共交通の利用促進	市内公共交通利用者数	万人	2021	152.5	153.0	153.5	154.0	154.5
4	都市計画道路の整備	事業進捗率(和泉通線)(累計)	%	2022	79.2	84.4	89.6	94.8	100
		事業進捗率(引土境谷線)(累計)	%	2022	57.4	68.1	78.7	89.4	100
4	公園トイレの改修	トイレを改修等する公園数	公園	2022	1	1	1	1	1
5	次世代技術を活用した地域資源循環と公共施設の「舞鶴版RE100」への挑戦	公共施設への再エネ使用比率	%	2022	2	5	10	15	20

**第2編 市政運営の基本姿勢**

節	取組内容	数値項目	単位	基準値		2023年 (1年目)	2024年 (2年目)	2025年 (3年目)	2026年 (4年目)
				年	値				
1	男女が共に参画し、活躍できる環境づくり(再掲)	審議会等への女性委員の登用率	%	2022	28	30	32	34	35
1	オープンデータの活用の推進	公開データセット数	件	2022	4	27	50	75	100
1	様々な発信ツールでの情報発信	メール配信サービス登録者数	人	2022	16,400	16,800	17,200	17,600	18,000
2	市税徴収率の向上	市税全体の徴収率	%	2022	97.2	97.4	97.6	97.8	98.0
2	ふるさと納税制度の推進	ふるさと納税額	億円	2022	3	5	7	9	10
2	効率的な市営住宅の運営管理	統廃合後の市営住宅戸数	戸	2022	837	832	828	825	812
2	時代に応じた最新技術の活用	AI・OCR・RPA利用事務数	件	2022	15	34	53	71	90
2	行政手続きの利便性向上と業務の効率化	電子申請手続き数	件	2022	26	36	47	58	70
3	総人件費の抑制	職員数	人	2022	769	764	759	756	753
3	女性職員の活躍	管理・監督職に占める女性職員の割合	%	2022	27	30	33	37	40
3	障害者雇用の推進	障害者雇用率	%	2022	3.06	3.11	3.16	3.21	3.26

